神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年4月25日 作成

伝染性紅斑

突発性発疹

ヘルパンギーナ

流行性耳下腺炎

百日咳

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ヶ所

48 ヶ所

第 16週 平成29年4月17日 ~ 平成29年4月23日

設置定点数 インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~5ヶ月 ~1	1ヶ月 1	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳 ~79点	№ 80歳~
インフルエンザ	9	11	15	3	10	5	3	17	10	83		4	4	1	2	6	5	10	6	3	2	10	7	3	10	5	2	1	2

報告定点数 31 ヶ所 小児科 ヶ所 設置定点数 31 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 7歳 | 8歳 計 ~14歳 ~19歳 20歳~ 東灘 兵庫 長田 須磨 西 灘 中央 垂水 疾病名称 7 2 RSウイルス感染症 8 16 2 10 17 2 2 咽頭結膜熱 3 2 2 52 9 3 11 9 13 8 3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 10 55 24 14 33 22 19 24 12 6 感染性胃腸炎 26 5 42 178 11 9 8 2 2 3 12 水痘 3 2 3 手足口病 2 9 3

2

6

1

17

2

18

3

10

3

|菌性食中毒に注意しましょう。 では、喫食から2日~十数日後、 カンピロバクターによる食中毒で は、喫食から1日~7日後に腹痛、 12 下痢(血便を含む)、発熱などの

2

2

2

|症状があり、重症化による後遺症 や死亡例も報告されています。 また、国の調査では、生食用の 鶏肉の37%からカンピロバクター の検出が報告されており、新鮮で あれば加熱不十分でも安心という わけではありません。

ゴールデンウィークなど、野外

活動で肉類を食べる機会が増える

|時期です。加熱不十分による、細

腸管出血性大腸菌による食中毒

さらに、これらの患者や保菌者 の便からの二次感染もしばしば起 こります。

焼肉やバーベキューでは、生肉 を取る専用の箸やトングを使い、 中心部の色が変わるまで十分に加 熱して食べましょう。

神戸市:食肉の生食はやめましょう!

報告定点数 10 ヶ所

3

眼科 設置定点数 10 ヶ所

3

2

3

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎									1	1															1				
流行性角結膜炎	2					1		1	1	5														1	3		1		

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区〇ロタウイルス感染症1例:6歳 女

灘 区〇インフルエンザA型+溶連菌1例:6歳 男

中央区〇ロタウイルス感染症1例:5歳 女

〇ヒトメタニューモウイルス感染症2例:1歳 男女

区〇アデノウイルス感染症1例:1歳 女 西 区〇アデノウイルス感染症1例:5歳 女

〇ロタウイルス感染症1例:年齢・性別不明

【海外に渡航予定のみなさまへ】

ゴールデンウィークにおける海外で の感染症予防について | 厚生労 働省

【市内の感染症の状況】

2

ロタウイルス感染症の患者が増加しています。

3

- ・インフルエンザの定点あたり患者数は 1.7人(先週 1.7人)と横ばいです。
- ・インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報で、B型インフルエンザ 陽性患者がA型インフルエンザ陽性患者を上回っています。

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は5人(うち潜在性結核感染症0人)です。

(インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報)

A型 B型 35 41

[週報担当者からのお知らせ]

ゴールデンウィークに伴い、来週の週報はお休みさせていただきます。

○基幹定点(市内 3ヶ所)からの新たな報告はありません。

「お知らせ」バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

_ 神戸市 発生動向 〔検索〕

「ILI情報センター」ホームページを開設しました!詳細はこちらをクリック

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年4月25日作成

全数把握对象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

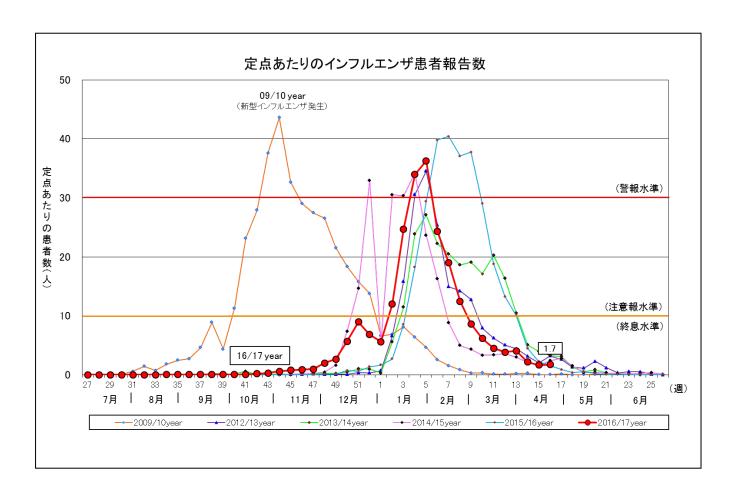
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	70代	不明	2017年4月15日	2017年4月19日	-	分離・同定による病原体 の検出(血液)	発熱 全身倦怠感 菌血症	不明	ワクチン接種歴なし
女	60代	2017年4月23日	2017年4月23日	2017年4月24日	-	分離・同定による病原体 の検出(髄液・血液)	発熱 意識障害 髄膜炎・菌血症	不明	ワクチン接種歴不明

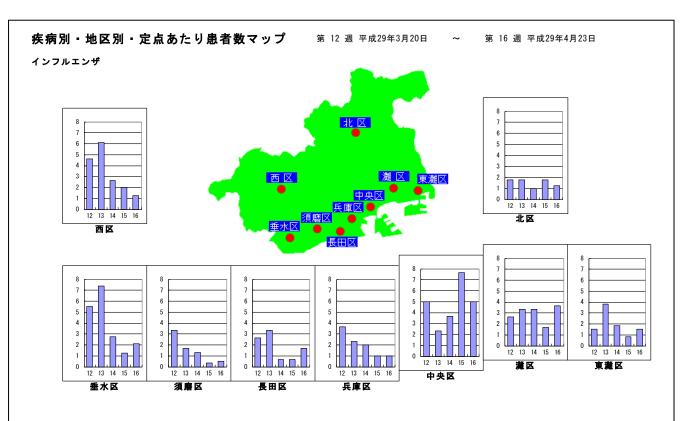
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

	工纵10胜约36亿米202100			<u> </u>					
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	20代	2016年4月頃	2017年4月21日	2017年4月21日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	梅毒性バラ疹	異性間性的接触	
男	20代	2017年4月頃	2017年4月18日	2017年4月21日	早期顕症梅毒I期	RPRカードテスト TPHA法	硬性下疳 鼠径部リンパ節 腫脹	異性間性的接触	
男	20代	2017年4月1日	2017年4月21日	2017年4月21日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	硬性下疳 ^{鼠径部リンパ節腫脹} 梅毒性バラ疹 丘疹性梅毒疹	異性間性的接触	

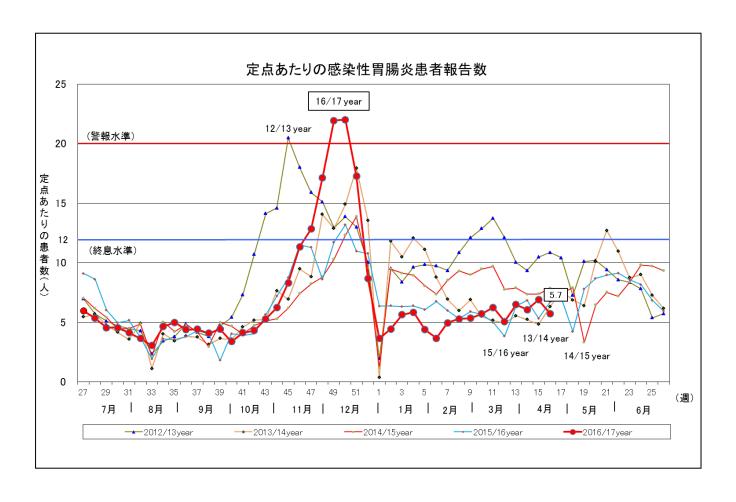
神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

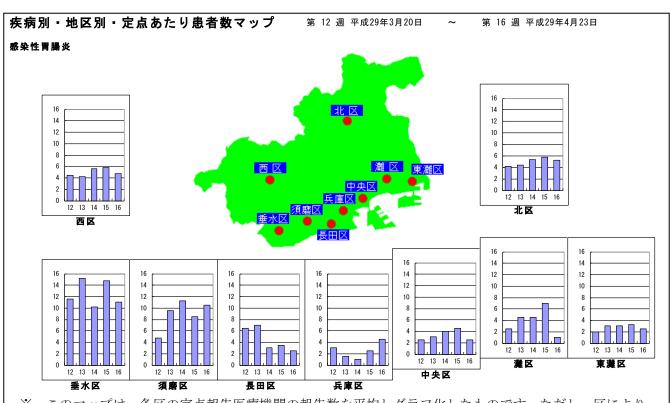
病原体	検体	区	状況
アデノウイルス1型	咽頭ぬぐい液	中央	1歳2ヶ月女児(3/29採取、39.5℃、咽頭結膜熱)
アデノウイルス2型	咽頭ぬぐい液	須磨	1歳10ヶ月女児(4/3採取、40°C、咽頭結膜熱)
	鼻腔ぬぐい液	中央	3歳3ヶ月男児(4/10採取、39.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
B型インフルエンザウイルス (ビクトリア系統)	鼻腔ぬぐい液	中央	5歳1ヶ月女児(4/11採取、38.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	中央	6歳男児(4/12採取、38.6℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	須磨	1歳3ヶ月女児(4/10採取、40°C、肺炎)
ムンプスウイルス	唾液	北	7歳女児(4/13採取、発熱なし、唾液腺腫脹)、家族内発生





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。





※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。